

# 令和3年度(2021) 出雲市水道事業会計予算の概要

## 1. 予算の概要

出雲市水道事業は、令和2年度から水道料金の改定により収入を確保することで、経営の安定化を図り、「出雲市水道事業ビジョン」に基づいた計画的な施設の更新や耐震化の取組を推進していますが、新型コロナウイルス感染症の影響による料金収入の減収が見込まれ、経営は厳しい状況が続いています。

令和3年度予算の収益的収入では、新型コロナウイルス感染症の料金収入への影響や、受託工事収益等の減少により、前年度に対して約5,100万円の減を見込んでいます。

収益的支出では、減価償却費の増や次期可燃ごみ処理施設関連工事に係る受託工事費の増などにより、前年度に対し約6,500万円の増としています。

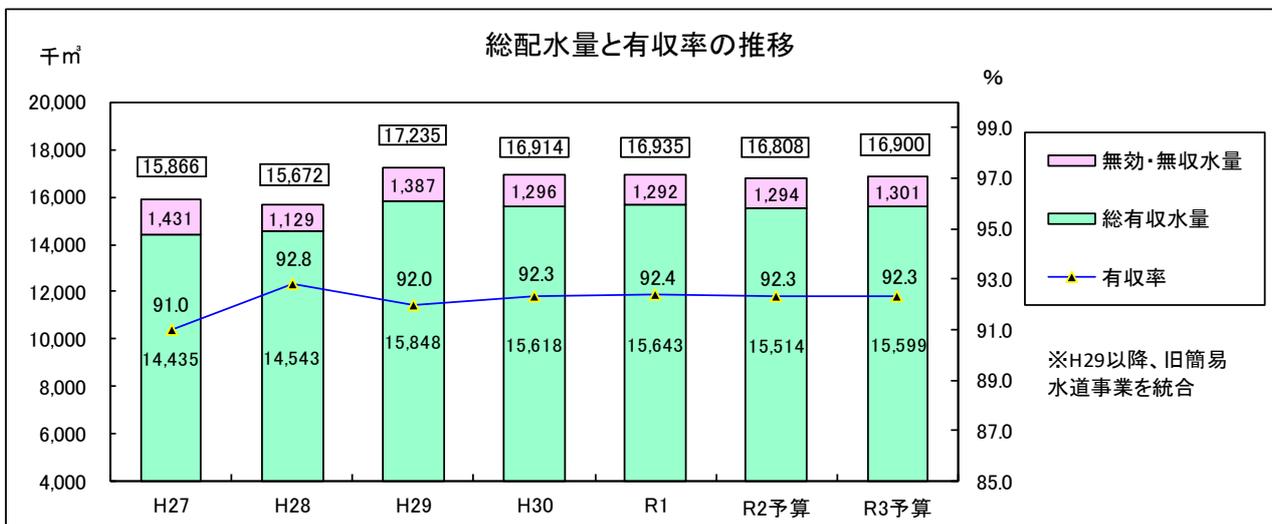
資本的収支では、管路等の更新や耐震性の向上に引き続き取り組むとともに、安定した水源確保のため、来原系の水源開発や出雲・平田地域の水運用に係る連絡施設の整備を進めます。

## 2. 業務量

区 分	令和3年度予算	令和2年度予算	増 減	令和元年度決算
給 水 戸 数 ( 戸 )	55,000	54,500	500	55,721
給 水 人 口 ( 人 )	143,000	143,700	△ 700	143,552
総 配 水 量 ( 千 m <sup>3</sup> )	16,900	16,808	92	16,935
総 有 収 水 量 ( 千 m <sup>3</sup> )	15,599	15,514	85	15,643
有 収 率 ( % )	92.3	92.3	0.0	92.4

給水戸数は、アパート・分譲地の給水申請状況から、前年度より若干増加すると見込んでいます。また、給水人口は、市の人口動態をふまえ前年度より若干減少すると見込んでいます。

総配水量及び総有収水量は、給水戸数の増加から前年度より若干増加すると見込み、有収率については、近年の実績から前年度と同程度と見込んでいます。



### 3. 収益的収入及び支出 (給水事業経営のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和3年度 予算(税込)	令和3年度 予算(税抜)	令和2年度 予算(税抜)	増 減	令和元年度 決算(税抜)
水道事業収益	3,765,800	3,469,670	3,520,300	△ 50,630	3,291,928
営業収益	3,207,130	2,918,300	2,958,800	△ 40,500	2,671,024
水道料金	3,022,800	2,748,000	2,738,000	10,000	2,508,837
受託工事収益	114,370	103,980	144,400	△ 40,420	88,734
その他営業収益	69,960	66,320	76,400	△ 10,080	73,453
営業外収益	558,470	551,170	561,300	△ 10,130	620,862
加入金	75,680	68,800	68,800	0	94,030
その他営業外収益	482,790	482,370	492,500	△ 10,130	526,832
うち長期前受金戻入	395,500	395,500	396,700	△ 1,200	418,767
特別利益	200	200	200	0	42
水道事業費用	3,516,700	3,319,000	3,254,463	64,537	3,119,571
営業費用	3,190,100	3,076,584	2,997,763	78,821	2,869,491
職員給与費	302,220	301,970	310,144	△ 8,174	307,959
減価償却費	1,556,000	1,556,000	1,527,000	29,000	1,518,333
資産減耗費	58,400	58,400	54,005	4,395	48,553
受託工事費	209,000	191,400	126,500	64,900	122,265
その他営業費用	1,064,480	968,814	980,114	△ 11,300	872,381
営業外費用	316,000	231,816	246,100	△ 14,284	249,499
支払利息	174,520	174,520	188,022	△ 13,502	200,987
その他営業外費用	141,480	57,296	58,078	△ 782	48,512
特別損失	600	600	600	0	581
予備費	10,000	10,000	10,000	0	0
営業利益		△ 158,284	△ 38,963	△ 119,321	△ 198,467
純利益		150,670	265,837	△ 115,167	172,357

令和3年度の純利益は、受託工事収益の減と、減価償却費及び受託工事費の増等により、前年度より115,167千円減の150,670千円と見込んでいます。

#### 【収入】

- 水道料金は、令和2年3月以降、継続して利用されている方は、4月及び5月分は改定前の料金であったため、増加が見込めるものの、新型コロナウイルス感染症の影響による減少を見込み、27億4,800万円を計上
- 受託工事収益は、次期可燃ごみ処理施設関連工事負担金
- その他営業収益は、下水道事業からの徴収委託負担金、旧簡易水道事業不用施設撤去関連負担金、設計審査手数料、原因者負担金等
- 加入金は、前年度並みの見込み
- その他営業外収益は長期前受金戻入、一般会計繰入金、施設分担金、預金利息等

#### 【支出】

- 職員給与費は、一般職33人及び上下水道事業管理者の人件費
- 受託工事費は、次期可燃ごみ処理施設関連工事、旧簡易水道事業不用施設撤去関連工事
- その他営業費用は、動力費、薬品費、修繕費、委託料、受水費等
- 支払利息は、企業債利子償還金(うち旧簡易水道事業分72,791千円)
- その他営業外費用は、控除対象外消費税(特定収入に係る消費税額)

#### 4. 資本的収入及び支出 (建設改良のための収支)

(単位:千円)

区 分	令和3年度 予算(税込)	令和2年度 予算(税込)	増 減	令和元年度 決算(税込)
資本的収入	913,000	935,370	△ 22,370	837,272
企業債	300,000	300,000	0	300,000
国庫支出金	18,780	0	18,780	17,629
工事負担金	145,060	188,800	△ 43,740	53,730
他会計負担金	17,757	9,194	8,563	12,282
他会計繰入金	431,403	437,376	△ 5,973	453,631
資本的支出	2,671,000	2,512,820	158,180	2,221,955
建設改良費	1,836,975	1,686,404	150,571	1,395,015
拡張事業	298,400	418,980	△ 120,580	69,426
改良事業	1,538,575	1,267,424	271,151	1,325,589
企業債償還金	833,025	825,416	7,609	826,940
予備費	1,000	1,000	0	0
収支不足額	△ 1,758,000	△ 1,577,450	△ 180,550	△ 1,384,683

##### 【収入】

- 企業債は、老朽管更新に係る事業を対象に3億円借入
- 国庫支出金は、基幹管路耐震化事業の一部を水道管路緊急改善事業で実施する交付金(1/3)
- 工事負担金は、支障移転工事に係る移設負担金
- 他会計負担金は、消火栓の新設や設置替えの工事に係る負担金
- 他会計繰入金は、旧簡易水道事業元金償還金及び児童手当に係る一般会計繰入金

##### 【支出】

- 拡張事業は、出雲・平田地域連絡施設整備事業、来原系水源開発整備事業等
- 改良事業は、灘分第3水源施設更新事業、基幹管路耐震化事業等
- 企業債償還金は、元金償還金(うち旧簡易水道事業分429,603千円)

##### [主要建設事業一覧]

##### ○ 拡張事業

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
出雲・平田地域連絡施設整備事業	134,811	出雲・平田地域連絡施設整備設計業務 東福町送水管布設工事
来原系水源開発整備事業	28,139	来原系水源開発取水量調査業務
来原系取水施設維持修繕事業	22,000	上島水源地揚水試験井 築造工事、導水管布設工事、電気設備工事

○ 改良事業

(単位:千円、税込)

事業名	事業費	事業概要
灘分第3水源施設更新事業	115,817	灘分第3水源取水施設等更新工事 取水井築造工事、導水管 φ 300 L=200m 灘分第3水源電気室更新工事
基幹管路耐震化事業	64,665	灘分第3水源導水管布設替工事 導水管 φ 300 L=460m
管路更新事業	858,567	老朽管更新工事16件、老朽管更新設計業務4件 支障移転関連工事31件、支障移転関連設計業務4件
設備・計装更新事業	209,381	浄水場、ポンプ場等の機械機器等更新工事

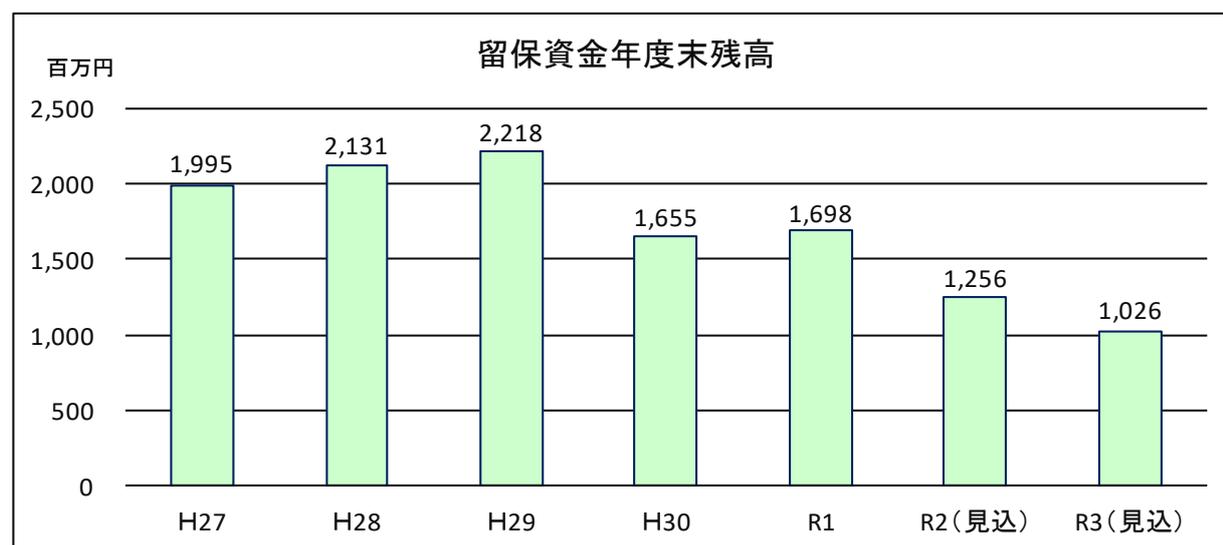
5. 補てん財源(留保資金)

(単位:千円)

財源内訳	令和2年度末見込額	令和3年度中増加額	令和3年度中減少額	補てん額	令和3年度末見込額
減債積立金	364	0	0	0	364
建設改良積立金	1,053,437	249,437	0	381,817	921,057
損益勘定留保資金	0	1,276,196	0	1,276,196	0
消費税資本的収支調整額	0	99,987	0	99,987	0
当年度純利益	249,437	150,670	249,437	0	150,670
合計	1,303,238	1,776,290	249,437	1,758,000	1,072,091
貸倒引当金 賞与引当金(3条)	47,159				46,290
留保資金残高	1,256,079				1,025,801

令和2年度末の留保資金残高は、前年度からの繰越事業を含む建設事業の財源不足への補填を行った結果、約12億5,600万円になると見込んでいます。

令和3年度も引き続き、建設事業に内部留保資金を活用し、令和3年度末には約10億2,600万円になると見込んでいます。



# 令和3年度 出雲市水道事業 主要工事箇所図

※斐川水道水道企業団の給水区域は除く

